

# わくわくドキドキ!!



## 家読にチャレンジ! 2016



今年も、みんなで  
チャレンジしよう!  
家読ノートは  
学校や帯広市の図書館に  
用意しているよ。

**家読 (うちとく) って何?**

家読 (うちとく) とは、おうち (家) で読書をする事です!  
家族みんなで同じ本を読んだり、読んだ本について話をする事により、本を通して家族のきずなを深める取組です。  
冬休み中にお子さんと同じ本を読み、家族みんなで感想を「家読ノート」に書くことで、家族共通の話題が提供できコミュニケーションを図ることができますので、大いに活用してください。

ほうほう  
**【チャレンジの方法】**

1. 冬休み中に、家族で同じ本をわくわくドキドキしながら読みましょう。
2. お父さんお母さんと一緒に読んだ本について話し合しましょう。
3. 「家読ノート」にそれぞれの感想を、**小学生5冊以上、中学生3冊以上**書いて帯広市図書館へもっていきましょう。
4. 抽選で20名様にプレゼントを用意しています!!

何を読んだらいいのか、なやんだ時は、家読ノートの後ろについている、「家読チャレンジブックリスト」を見てね!  
図書館でも、本のてんじをしますので、見に来てね!

★対象者 市内小中学生

★しめきり

・平成29年1月29日(日)

帯広市図書館3階事務室までお持ちください。

★家読ノートは、**学校図書室**や**帯広市図書館**にあります。

くわしくは、帯広市図書館のホームページをごらんください。

～抽選会～  
2月19日(日) 11時  
から、図書館で行うので来てね!



昨年チャレンジしてくれたお友達の感想です。(裏面も見てね)

**「きょうりゅうサイダー」**  
作者:はしもと かおり

お友だちに『おてほん』とよばれて、きょうりゅうサイダーに元気づけられて、ヒロキくときょうりゅうサイダーは、友だちになれてほんとうによかったなと思いました。  
(啓西小2年 女の子)

**「キャプテンつらいぜ」**  
作者:後藤 竜二

6年生がやめたらすごくチームが弱くなった時に、「6年生はがんばってたんだな」と思いました。6年生がやめると人数が足りなくてピッチャーがいなくて、キャプテンがピッチャーをさがすことになった時に、キャプテンにまかせないでみんなでさがせばいいのにと思いました。(栄小4年 男の子)

**「最後のロツカールーム 魂の言葉」**  
作者:日本テレビ放送網株式会社

高校三年生、勝っても負けても今年で終わりという年にかけて練習をしてきたが、優勝はたったの1校。監督が最後に与える言葉の一言一言に重みがあって感動した。負けてもまた次がある。むしろそこからがスタートなのだ。(川西中2年 男の子)

お問合せ  
帯広市図書館 電話22-4700  
帯広市西2条南14丁目3番地

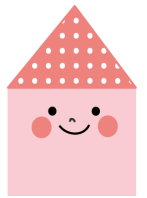


図書館のHP  
はこちらです  
ホキキ!



## 昨年、チャレンジ！してくれたお友だちの家読ノートより一部紹介！

(昨年は、100人以上のお友だちが、家族で家読にチャレンジしてくれました！！)



【**ぼくが本を読まない理由**】 作者：ジャネット・タージン  
オススメ度 ★★★★★

★本を読むのはむずかしいことです。確かに本よりマンガの方がましだと思います。でも、先生に教えてもらった「本が楽しく読めるやり方」をやっていって、本をかたんに読めるようになってすごいなと思いました。(森の里小6年 女の子)

★本嫌いな少年が、新聞記事をきっかけに色々な事に気付き成長していきます。ひよんな事がきっかけで世界は変わる事があるんだと発見できる1冊です。娘もこの家読ノートをきっかけに沢山本を読むようになり、きっかけって大事だなと思いました。(保護者)

【**動物と話せる少女リリアーネ1 動物園は大きすぎ!**】 作者：タニヤ・シュテープナー  
オススメ度 ★★★★★

★リリアーネが園長におもいきってマルタが言ったことを言えてすごいと思った。でも、マルタの赤ちゃんがどこかにつれていかれてしまっただけがかわいそうだった。(柏小3年 女の子)

★リリアーネの性格と能力、次々とおこる事件にひきつけられて、あっという間に読んでしまいました。2巻目以降も気になる本です。(保護者)

【**ぼくらの学校戦争**】 作者：宗田 理  
オススメ度 ★★★★★

★廃校を幽霊学校にするのがすごいと思った。凶悪犯をやっつける勇気があるのがすごいと思った。(清川小5年 男の子)

★子どもが喜びそうな内容でした。大人も楽しめました。(保護者)



【**ばけばけ町へおひっこし**】  
作者：たごもり のりこ オススメ度 ★★★★★

★いろいろなおばけがやってきて、おもしろいし、すごいいえがはっておもしろかったです。(広陽小1年 女の子)

★お話もおもしろかったですし、絵に描かれているおばけやコメントもおもしろく、楽しいお話でした(保護者)

【**きつねのでんわボックス**】 作者：戸田 和代  
オススメ度 ★★★★★

★ある日、きつねの子どもがなくなって母ぎつねが悲しんだ。そして、山のふもとにある電話ボックスに向かった母ぎつねの前にいたのは小さい子ども…母ぎつねと子どもの運命てきな出会いがよかったです。(光南小4年 男の子)

★母と子の深い愛情が切なく温かく描かれていました。我が子がこの本を選んでくれたことも嬉しく思います。(保護者)

【**【たのしい! 科学のふしぎ なぜ? どうして? 2年生】**】 作者：村山 哲哉 オススメ度 ★★★★★

★ドライアイスで、しゃぼんだまがかたまるんだとか、でんしゃは、でんきでうごいているんだとかいろいろすごいとおもいました。(若葉小2年 男の子)

★大人はどうして肩がこるの?のページは大人のほうが真剣になってしまいます(笑) 子供から質問されても答えられない不思議なことを子供にもわかりやすく説明しておりシリーズをそろえたい本です。(保護者)



【**「人生を楽しむ」ための30法則**】  
作者：小林 正観 オススメ度 ★★★★★

★この本では、とくに「感謝」という言葉が出てきた気がする。だから、これからの生活で、全てのものに対して「感謝」していきたい。(川西中2年 女の子)

★この世に生を受けて日々の人生の中で楽しいことばかりではない。辛いこと悲しいことなど辛い日々も多い。それをいつまでもマイナス思考でいてはいけない。「こんなこともあるよね」ぐらいの気持ちでいれることが一番気が楽である。読んで目からウロコが落ちる気分でした。(保護者)